

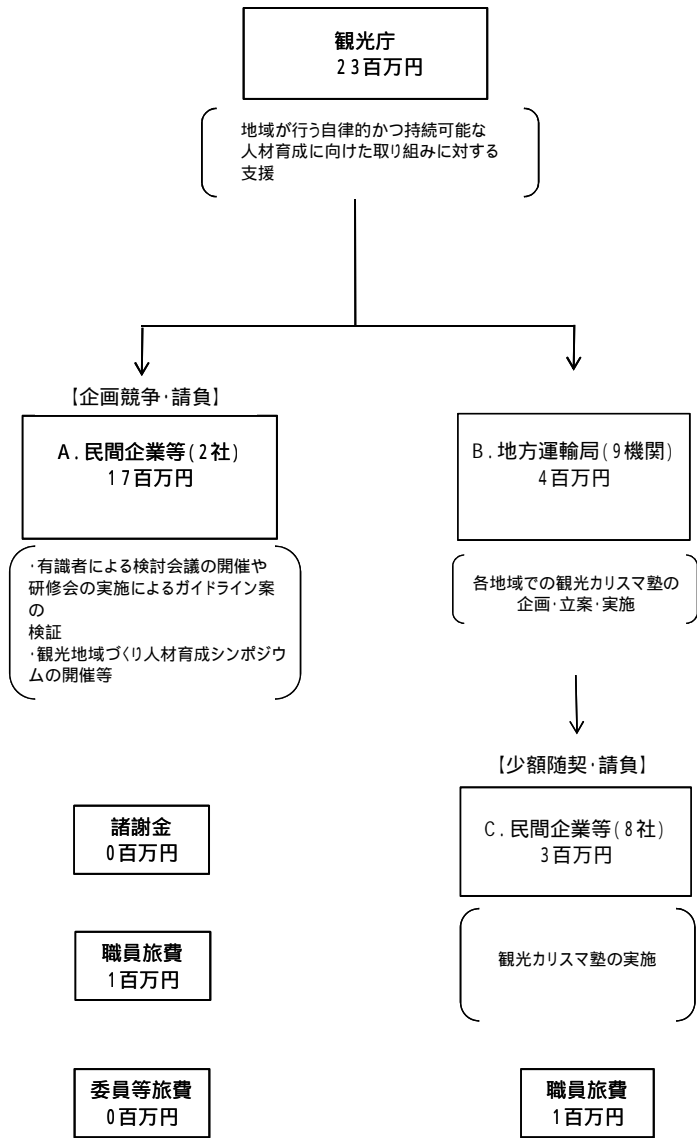
平成23年行政事業レビューシート

( 国土交通省 )

事業名	観光まちづくり人材育成事業		担当部局	観光庁	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H16~		担当課室	観光地域振興課	課長 七條 牧生		
会計区分	一般会計		施策名	21 観光立国を推進する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	観光立国推進基本法第16条		関係する計画、 通知等	観光立国推進基本計画			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	国際競争力の高い魅力有る観光地づくりを推進するためには、その担い手となるべき人材を育成する必要があることから、自立的かつ持続可能な人材育成に向けた取組を支援することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>観光振興を通じた地域づくりを担う人材層を厚くするため、観光地域づくり人材育成に取組む関係者の情報交換、情報の共有化を図るシンポジウムの開催、観光地域づくり人材育成ガイドライン案に基づき、プラットフォームを担う人材に必要とされる知識とスキルを身につけるための研修の実施及びその効果検証並びに検討会議の開催、観光カリスマの有する豊富なノウハウを全国各地の観光地域づくりの担い手に継承させることを目的とした観光カリスマ塾の開催を通して、地域が行う自立的かつ持続可能な人材育成に向けた取組を支援する。</p> <p>【平成20年度以降の実施状況】                      観光地域づくり人材シンポジウムの開催                      平成21年度：1回開催(東京都内にて開催)、平成22年度：1回開催(東京都内にて開催)                      観光地域づくり人材育成ガイドラインの策定                      平成21年度：有識者による検討会議を開催し、ガイドライン案を策定                      平成22年度：有識者による検討会議の開催や研修会の実施によりガイドライン案を検証                      観光カリスマ塾の開催                      平成20年度：8地域、平成21年度：8地域、平成22年度：9地域                      観光地域プロデューサー事業の実施                      平成20年度：3地域、平成21年度：3地域</p>						
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他		
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	37	26	26	178	130
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
	計	37	26	26	178	130	
	執行額	39	31	23	-	-	
執行率(%)	105%	119%	88%	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	134 訪日外国人旅行者数	成果実績	万人	835	679	861	1000
		達成度	%	83.5%	67.9%	86.1%	-
	135 国内観光旅行による国民一人当たり年間宿泊数	成果実績	泊	2.36	2.56	集計中	4
	達成度	%	59.0%	64.0%	-	-	
137 国内における観光旅行消費額	成果実績	兆円	23.6	22.1	集計中	30	
	達成度	%	78.7%	73.7%	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	観光地域づくり人材育成シンポジウムの開催	活動実績 (当初見込み)	回	-	1	1	-
	有識者による検討会議の開催		回	-	3	5	-
	観光カリスマ塾の開催		回	8	8	9	-
観光地域プロデューサー事業の実施	回		3	3	-	-	
単当たり コスト	26,000,000(円/一式)		算出根拠	観光まちづくり人材育成事業にかかる経費一式			
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1	0	観光地域づくり人材育成ガイドライン事業が23年度で終了したため。			
	職員旅費	3	3				
	委員等旅費	1	0				
	観光振興調査費	173	127				
	計	178	130				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	事業を最も効果的かつ効率的に実行するために、一般競争入札ではなく複数応募による企画競争を行っている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
点検結果		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
		【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 複数応募による企画競争により、最も効果的かつ効率的な企画での予算執行を行うべく取り組んでいる。	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		既に複数応募の企画競争を促すなど、一定の取組みは行っているが、より一層の予算執行効率化の観点から調達手法の改善(競争入札の導入、一社応札の抑制の取組等)を図るべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		専門家の招請や先進地への派遣について、平成23年度の結果を検証し、地域数の見直しを行う。	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(財)日本交通公社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	研修会開催経費(委員謝金・旅費・会場借り上げ費・資料作成費)	4			
人件費	研究員	3			
	臨時要員	1			
諸経費	諸経費	3			
事業費	検討会議開催経費(委員謝金・旅費・資料作成費)	1			
諸経費	技術経費	1			
諸経費	報告書作成費(印刷代)	0			
計		13	計		0
B.九州運輸局			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0			
計		0	計		0
C.函館ホテル旅館協同組合			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	観光カリスマ塾の実施(北海道運輸局)	0			
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 民間企業等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人日本交通公社	有識者による検討会議の開催や研修会の実施によるガイドライン案の検証	13	随意契約 (企画競争)	
2	(株)TBSビジョン	観光地域づくり人材育成シンポジウムの開催等	4	随意契約 (企画競争)	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

B. 地方運輸局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州運輸局	九州運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
2	北海道運輸局	北海道運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
2	近畿運輸局	近畿運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
4	東北運輸局	東北運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
4	関東運輸局	関東運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
4	北陸信越運輸局	北陸信越運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
4	中部運輸局	中部運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
4	中国運輸局	中国運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
4	四国運輸局	四国運輸局管内において、観光カリスマ塾の企画・立案・実施	0		
10					

支出先上位10者リスト

C. 民間企業等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	函館ホテル旅館協同組合	11月1～3日、北海道函館市において山田桂一郎氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(北海道運輸局)	0	随意契約	
2	特定非営利活動法人遠野山・里暮らしネットワーク	10月25～26日、岩手県遠野市において小椋唯一氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(東北運輸局)	0	随意契約	
2	社団法人日本観光協会中部支部	10月28日～29日、愛知県犬山市において鶴田浩一郎氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(中部運輸局)	0	随意契約	
4	財団法人 地域振興研究所	11月8～9日、富山県氷見市において堂故茂氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(北陸信越運輸局)	0	随意契約	
5	八千代エンジニアリング株式会社	11月11～12日、山梨県北杜市において船木上次氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(関東運輸局)	0	随意契約	
6	株式会社みづま工房	11月18～19日、広島県三次市において平田克明氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(中国運輸局)	0	随意契約	
7	財団法人 学びやの里	10月7～9日、熊本県阿蘇市、小国市において宮崎暢俊氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(九州運輸局)	0	随意契約	
8	熊野本宮語り部の会	10月18～20日、和歌山県田辺市において坂本勲生氏を塾長とした観光カリスマ塾を実施(近畿運輸局)	0	随意契約	
9					
10					